

# ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第24号 平成22年 8月 1日

智一人気を吐くマルチ・・・ 哲也・江越の守備も光る！

前半のバッテリーの拙さがゲームに響く！

|   | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | R |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| G | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 2 | 5 |
| W | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 2 | * | 6 |



7 / 3 1 (土) 長坂谷公園野球場に向き、今期前半の最終戦となるゲームを横浜ういんどろーずと行った。週の後半の大量降雨の関係で、対戦が気になったが、そこはさすが、長坂の公園管理者、全く問題ない、グラウンド状況で我々を迎えてくれた。今日は我がチームのバッテリーの谷間であったので、可能性の有る？バッテリーにて、開幕した。先発に上がったのは、今期2試合目の深沢、初戦で、勝ち投手になっているだけに、今日のマウンドも期待をしたが、今日の内容は全くもって、だめな内容であった。勘でいる訳でもなく、荒れている訳でもなく、ただ、だめなだけ。理由は自身で考え、今後の谷間に備えて欲しい。また、今期2試合目の捕手を任された瀧本も、前日の六本木での記憶喪失が影響したのか、3回までは、いつもの捕球が全く見えなかった。そんな状況のバッテリー、4回の相手攻撃、捕手はピリっとしてきたが、未だピリとしない先発@深沢、この回も先頭、次打者に連続四球で出塁、続く打者には、記録は内野安打だが、結果はエラーの二ゴロで、無死満塁の絶体絶命の場面、続く打者に投じた3球目は遊ゴロ、6 - 2と渡り1死、続く打者には、空三振をゲット、このボールは、チップきみであったが、これを捕手がかっちり正規な捕球で二死、そして最後は三ゴロに打ち取り、絶対のピンチをチーム一丸で0点に抑えた。やはり、あのチップを捕球した場面が一番しびれた場面であった。こんな形で、守りは続いたが、攻撃は久しぶりの大湿り。好投の投手への早撃ちは、相手投手を助けるだけ。初回7球、二回5球しか投げられる事が出来ないのは、打者陣として本当に考えなくてはいけないと思う。相手先発投手は、打者14人に相対したが、その中で、5球以上を投げさせた打者は、何と3人しかあらず、ましてや、2球以内で凡打になったのは、7人も存在した。積極性と凡打は紙一重、しかし、塁に出なければ、ホームベースを踏む事は出来ない。そんな状況がまさに後半に訪れた。2番手投手の乱調で、2球以内で、凡打した打者は二人だけ。言い換えれば、粘って、バッターボックスに入ることが、相手投手からの奪四球、はたまた、野手の失策を誘うなど、効果に上がる事は、後半立証された。その場面、勝つために、ボックスに入った打者は、どのようにして塁に出るかを考えず、打ちたい症候群でバットを振り回しても、結果はついてこないであろう。決して打つな！という事では無い。安打も凡打も結果であるが、悔いの無い結果になるよう、好球必打で、自信を持って打席に入ろう。2週間後に始まる、後半戦初戦に向けて！それにしても、江越・哲也の守備は、良かったねー！！ 後半も頑張ろうぜ！ 今週末はちゃきちゃきだ～